



国労西日本本部 青年部
 情熱せいねん
 2008年2月25日発行
 発行責任者：強田 安昭
 編集者：勝田 哲也

宮野さんに対する不当転勤に抗議！！



京都駅に勤務する宮野正貴さんに対して1月7日付で堅田駅管区近江今津駅に配転命令が出されたことについて近畿地方本部は12月26日、京都駅前に於いて抗議行動を展開した。抗議行動には、本部・西日本本部・大阪地区本部の青年部員と京滋親組合員、地域の仲間を含めて約30名が京都駅前に結集した。



青年部長抗議する！



強田青年部長から「会社は、国労である宮野さんを恐れ、青年層の国労組拡大をもっとも恐れた転勤だ！国労青年部への攻撃は断じてゆるさない」と強く抗議した。

本部からも木村副青年部長が駆けつけ、「国労をなめるな！」の一声から、「仲間への不当な扱いはゆるさない」と熱く抗議した。



転勤のルールを求めて！！

国労は転勤にルール化を求めています。転勤は生活基盤の変化で本人、家族にも負担がかかるとともに、誇りをもって働く労働者から、やりがいを奪うのでもある。また、新しい職場で仕事を覚えるのも一苦労です。国労は、本人の同意の無い転勤を無くし、安心して働ける職場を求めて今後とも奮闘します。

西日本会社で相次いで組織拡大

1月29日、JR西日本・堺市駅で19歳の青年が国労加入！！

「西労組は組合らしい活動もせず頼りない。国労は筋の通っている事を言っている。自分の意見も言えるから加入を決意しました。」と語っています。これからも、国労でがんばりたいと熱くかたる。

2月 1日、同じくJR西日本・京都駅でも25歳が国労加入！！

本人は「契約社員の立場を利用した労務管理をする会社や、これらを問題にしない西労組に対し不信が限界になり国労加入を決意した」と、動機を語っています。